

八町内会めぐり

その2 前里町四丁目町内会

餅つき大会
H30.12.16



町内総動員で、餅つきをしています。
20年間、各家庭に丸餅を届け、
喜ばれています。
子ども達や高齢者の方々とお餅を食べ、
楽しく過ごしています。



～まちの話題～

今回は、太田東部地区社会福祉協議会の
会長をご紹介します！



| | | |
|---------------------------|--------------------------|---------------------------|
| 【名前】 濱中 孝夫 | 【ニックネーム】 はまちゃん | 【好きな食べ物】 家内の手料理 |
| 【チャームポイント】 笑顔 | 【好きな場所】 海 | 【趣味】 釣り |
| 【一番欲しいもの】 みんなの輪 | | |

【メッセージ】
輪を作り和やかに話し合える「ひよっこり茶屋」に
ぜひお越しください。

《お知らせ》

太田東部地区連合町内会は、八つの町内会で構成されています。
そのうち二つの町内会の会長が代わりました。
今後とも、よろしくお願ひします。

庚台第一町内会

さかきばら ゆきお
榊原幸夫さん

2018年4月1日就任

庚台第二町内会

きそがわ いちぞう
木曾川一三さん

2018年4月1日就任

《編集後記》

2号までは、山崎会長のご努力により発行ができました。今回の3号から、地区社協広報編集委員会を組織して編集作業を進めました。今後の「心ふれあい」を発行するにあたり、地域の皆さまの協力が
必要です。よろしくお願いいたします。(前里町四丁目町内会長 鈴木光代)

広報編集委員：坂間宏道、鈴木光代、永井逸子、濱中孝夫、堀江武史

太田東部地区社会福祉協議会通信 第3号

心ふれあい

発行日
平成31年3月25日
発行人
太田東部地区社会福祉協議会
代表者 濱中孝夫
印刷 (株)アスコ

地区社会福祉協議会とは

社会福祉協議会(以下、社協)とは、誰もが安心して
自分らしく生活が続けられるために、住民の地域福祉活動
(高齢者の見守り等)を推進し、支援する団体です。

地区社協は、私たちに最も身近な社協として、
私たちが「自分たちの地域を自分たちで良くしていこう」
という気持ちで活動しています。

活動にあたって、「自主性」と「公共性」この2つの
大きな特徴があります。

自主性

民間組織として、
私たち住民同士で
話し合い、
活動を進めます

公共性

皆さんからの募金*を
地域のために
有効に使います
*赤い羽根共同募金、福祉募金

太田東部地区社会福祉協議会は

「心ふれあう まちづくり」

をスローガンとして掲げ、明るく楽しい地域をみんなで作れるよう活動しています。

お互いが助け合う
ための活動

- ・太田東部オレンジの会

子育て世代が安心して
暮らせるまちづくり

- ・子育てサロンぱんだ

孤立防止のための活動

- ・食事会「ドンドン会」
- ・高齢者日帰り研修旅行

地域住民がいいきき
暮らすための活動

- ・前里町ふれあいサロン
- ・かえサロン
- ・ひよっこり茶屋
- ・広報紙「心ふれあい」

太田東部地区社協活動

今号のオススメ

～リニューアルのお知らせ～

地区社協広報編集委員会の設置に伴い、広報紙名及び内容をリニューアルしました。
これからも太田東部のニュース等を掲載していきますので、是非、ご一読ください。

太田東部地区社協活動のご紹介

ひよっこり茶屋

地域のなかに子どもから高齢者まで、世代を超えて誰でも参加可能な集いの場を運営し、認知症・介護予防や福祉保健活動の普及啓発を行う機会を設けたいとの思いから、平成30年9月からお茶のみサロン「ひよっこり茶屋」がスタートしました。

毎月第1金曜日に開催しておりますが、毎回到ぎやかなおしゃべりとあたたかい雰囲気にもまれ、居心地のいい空間となっております。

8月にはドンドン縁日にも出店しますのでこちらにもおいでください。

この事業は、南区の「みなみ・ちからアップ補助金」を受けて運営しております。多くの皆さまのご参加をお待ちしておりますので、ぜひお気軽に足を運んでください。

DONDON



開催日時 毎月第1金曜日 13時～15時
※1月・5月・8月はお休み

会場 元「お好み焼き 津田」
セブンイレブン 中華園

お肉はワカヤマ

ドンドン商店街 入口

ひよっこり茶屋

食事会「ドンドン会」

高齢者の引きこもりを防止し、外出を楽しみ、仲間を作るきっかけとなる食事会として、太田東部地区社協には、30年以上続くドンドン会があります。

各町内より2名の代表者が出てドンドン会を組織し、より良い食事会になるよう年3、4回の勉強会や会議を催し、年度末にはボランティア全員が集う交流会を開催しています。

また、南区食事サービス団体連絡会の一員として、南まつりや南なんデー等にも参加しています。

8町内会5ヶ所にて、11月と3月に開催

- ①清水ヶ丘第二町内会館 (青葉会・久保山南・清水ヶ丘第二)
- ②庚台第一町内会館(庚台第一と庚台第二)
- ③前里町四丁目会館
- ④西中・前里1・2白金1町内会館
- ⑤伏見町町内会 個人宅



みなさんが楽しく過ごして頂けるよう、心を込めたお食事、レクリエーション、体操等の準備をして、ボランティア一同お待ちしております。

コラム

自治会町内会って・・・

今年の1月、次のような見出しの記事が新聞に載りました。

「非自治会員 ごみ出せない？」

記事は大阪の事例ですが、以下のようなことが報道されています。

Aさんが、新たに引っ越した地域で「自治会活動をする時間がないので自治会には入らない。」と自治会に伝えたところ、「集積所にごみを出せなくなります。」と言われた。

困って市に相談したら、「強制力をもって自治会を指導することは困難です。」と言われたが、結局は、市の仲介もあり自治会と話し合い、役員の免除を条件に自治会に入ること、集積所を使えるようになった。



みなさんはこの事例を聞いてどう思われましたか？

地域によっては、

- ・集積所に自治会町内会の負担でより衛生的にごみを集積できる機材を購入したので、会員以外には使ってほしくない。
- ・遠方の人が不適切な置き方でごみを置いていってしまうので迷惑している。

などの事例もあります。

地域のみなさんがごみをどのように出し、集積所を衛生的に保つか、などについては地域のみなさんのご尽力、話し合いや合意が求められます。

さて、地域ではごみの問題だけでなく、暮らしていくうえで、様々な課題があります。

- ・子育て支援や高齢者の見守り
- ・災害に備えた備蓄や防災訓練
- ・防犯パトロールや子どもの安全の見守り
- ・地域の情報や行政からのお知らせの周知など

いずれも私たちの暮らしに密接な関係がありますね。

自治会町内会の存在意義のひとつは 活動や話し合いを通じて、日常的に顔の見える関係を作っていくこと

だと言われています。

あまり力まず、無理をせず、でも着実に、より暮らしやすい地域づくりを目指していきたいものです。



これから、この広報紙では、太田東部地区の様々な活動を紹介していきますので、みなさんが身近な地域のことについて考える小さなきっかけになればと思います。

